

# 猪崎紀人通信

いざき  
としひと

大網白里市議会議員

2024.10.19号  
Vol.6



皆さま こんにちは。季美の森より選出いただきました市議会議員の猪崎紀人（いざき としひと）です。市議会議員として、この街のために尽力いたします。私の活動内容は随時、この「猪崎紀人通信」でご報告させていただきますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

## また起こってしまいました。

10月6日（日）朝8時半頃、南3・5丁目自治会館前の交差点で、車同士の人身事故が発生しました。私が議員になり、議会において最初の一般質問をした時と同じ場所で起きた交通事故です。前回の事故時は在宅中でしたので、近所の皆さんと一緒に救助活動を行いました。今回は大網白里市総合避難訓練の最中でしたので、近隣の方や家族からの連絡で事態を知りました。前回は夜でしたが、今回は日曜の朝ということで、散歩中の方など、巻き添えになった方がいないか心配しましたが、たまたま周りに人がおらず、その点は助かりました。1年も経たないうちに、同様の事故が起こるということは、ここが危険な交差点であると言わざるを得ません。今回は公務中でしたので、市長をはじめ、副市長、安全対策課長など、市の幹部職員が揃っている中、現場から事故の写真や状況など、刻々と詳細情報が届き、市の幹部と事故状況を共有することができました。また、地域担当の警察官の方々も会場に会場にいらしたので、それらの情報を基に、信号機の設置など、再度、交差点の安全対策の改善をお願いしました。歩行者が巻き込まれるような惨事が起きてからでは遅いので、一刻も早く、市や県に交差点の安全対策を掛け合って行きます。



## 新型コロナワクチンについて

10月より全国の自治体による新型コロナワクチンの定期接種が始まりました。今回は65歳以上の方と、60～64歳の方で重症化リスクの高い方が対象で、市や国より助成がありますが、有料となります。ひと頃は猛威をふるった新型コロナですが、今はあの頃が嘘のように沈静化しているように感じます。さて、その新型コロナワクチンですが、今回より世界で初めて日本だけが承認している「レプリコンワクチン」の投与も始まります。この件につきまして、季美の森の住人の方からお話しを頂きました。この「レプリコンワクチン」という新しいワクチンを信用して良いか？そもそも開発国である米国でも承認されていないワクチンで、新型コロナワクチン流行時に特例承認された「mRNAワクチン」を人の細胞の中で増殖させる仕組みだそうです。「mRNAワクチン」による健康被害も出ており、一部では薬害を訴える人もいるような状況で、それが体内で増殖するとは、考えるだけでも怖いですね。幸い、市の健康増進課に問い合わせたところ、本市の定期接種では今回「レプリコンワクチン」の投与は無いとのことですので、少し安心しました。ただ、今回お話を伺った方の情報から、自分でも調べてみたところ、従来の「mRNAワクチン」の健康被害も見過ごせません。

※裏面へつづく

## 新型コロナワクチンについて

厚労省によると、新型コロナワクチンを接種したあとの**医療機関からの「副反応疑い報告」**は3万7,091件、その中で死亡報告は2,204件あるそうです。(厚生科学審議会(予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会)より抜粋)ただ、その殆どが因果関係不明とされていますが、医療機関が「副反応疑い」と報告している数が、これほどあることは看過できません。また、通常、ワクチン開発は10年以上かかりますが、mRNAワクチンは、新型コロナのパンデミックに対応する為、1年以内の短い期間で特例承認されたのも不安に感じます。更に、一般的には、予防接種に伴う有害事象があった場合、ワクチン接種は中止されます。ところが、新型コロナワクチンは死亡例があるにも関わらず、中止されていません。私は医療の専門家ではありませんが、そこも疑問に感じます。

定期接種は任意なので、受けるも受けないも**ご自身の判断**となりますが、ご自身で判断するためにも、接種する場合としない場合、どんなリスクが存在するか、**自治体として情報公開**は必要だと思います。

## 毛虫による街路樹被害について

人気のうどん店「うどんZ」さんより、お店の前の街路樹に**大量の毛虫被害**が出ているとの連絡がありました。現地に行ってみると、数本の**街路樹が既に丸坊主**になっており、次々と隣の木に移り、被害が拡大している最中でした。「うどんZ」さんに伺うと、被害がここまで拡大したのは、僅か1週間くらいとのことで、あれだけ大きい街路樹の葉が全て食べ尽くされ、丸坊主になってしまう、その繁殖力は脅威です。実際に毛虫を調べてみると、これは**「アメリカシロヒトリ」**という外来種の害虫で、6月～9月頃にかけて年2回発生するそうです。風に飛ばされながら、移動するため、「うどんZ」さんのお客様や暖簾に付着し、大変迷惑しているとのことでした。ただ、この「アメリカシロヒトリ」は、他の毛虫と異なり、毒針毛を持っていないため、**人への直接的な被害は無い**とのことなので、その点は助かりました。早速、県道なので、市の建設課道路班を通じ、県に処理を依頼してもらい、同時に千葉県議会議員である阿井県議からも口添えしてもらおうと連絡しました。ところが阿井県議からは「街路樹は県の管理ではないので、県に依頼されても何もできない」との意外な連絡をもらいました。



というのも、現在、**街路樹の維持管理**に関して、地域の**「街路樹を守る会」と県と東急さんの三者で、話し合いを行っている最中**です。現時点で街路樹の維持管理は東急さんであり、東急さんに依頼してほしいとのことでした。そこで「街路樹を守る会」の副会長に連絡し、東急さんに毛虫処理をお願いしてもらいました。作業も大掛かりになると思うので、時間は確定できませんが、東急さんが作業をしていただけるとの連絡をいただき、とりあえず安堵しているところです。



猪崎紀人 いざきとしひと

昭和36年12月30日生まれ 丑年やぎ座

血液型：B型 四世代家族が季美の森に暮らしています。(父母/妻/娘/孫)

詳しくはホームページをご覧ください

<https://izaki-toshihito.com/>

